

ビッグデータから地域特性はどこまで見えるのか?!

地域の経済成長を促すデータマーケティング

地域に人材を定着させるためには地域経済の活性化が欠かせない。ビッグデータを地域の視点で分析し、その結果を地域経済の活性化に活かす人材を育成する目的で設立された「一般社団法人ビッグデータマーケティング教育推進協会（以下、Dream）」の理事長を務める山下泉氏にお話を伺った。

ビッグデータで地方創生とは？

政府が掲げている地方創生の施策にも、ビッグデータに関するものがあります。「地域経済分析システム（RESAS：リーサス）」というもので、農林水産業の状況や人口、観光に関係する人の流れのデータを分析できます。現在、様々な情報がデータ化されているため、それらを組み合わせて分析することで、地域の特性を把握することができます。

RESASを始めとして、地域経済に関わる膨大な量のデータが世の中には存在していますが、こうしたビッグデータを地域の視点で分析し、その結果を地域経済の活性化に活かすスキルをもった人材が不足しているのではないかと私たち Dream は考えました。

具体的には

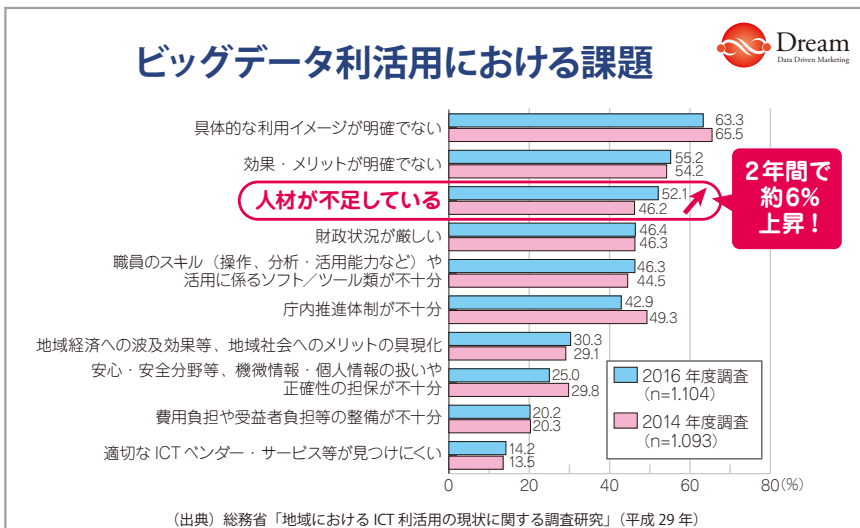
どのようなスキルが必要？

地域性を持つデータを分析し、販売戦略の立案を行えるマーケティングスキルです。Dream はこのようなスキルを有する人材を「データマーケター」と位置づけ、実際に企業のマーケティングや商品企画部門が必要としているスキル項目を洗い出し、カリキュラム化を行っています。また、理論だけを学んでも、実践で活かせるスキルが身につかなければ意味がありません。そこで、先ほどの RESAS など、リアルなビッグデータを実際に活用した教育を提供していきます。

どのように教育を展開する？

この教育を展開するには、地域との

連携が重要と考えています。そのため、地域の職業人育成を使命とする専門学校の皆様と Dream の協力体制を構築することにより、全国主要地域で活躍できる人材を育てる基盤整備としていくことにしました。すでに専門学校を中心としたアカデミック会員は 44 校となりました。学生の教育だけでなく、学校が主体となって地域の社会人向けにこの教育を広めていただきたいと思っています。2019 年春からは社会人向け教育を開始、学生向けカリキュラムは 2020 年度から本格導入していただけるよう開発中です。多くの学校で導入していただき、データマーケターを育成していただきたいと思っています。



山下泉氏

日本銀行、アクセンチュア、日本郵政公社で要職を歴任した後、かんぽ生命保険の社長・会長を歴任。2018 年 4 月、一般社団法人ビッグデータマーケティング教育推進協会の理事長に就任。

Dream は、TCE 財団の検定試験事業に賛同いたします。

データマーケター育成カリキュラムとは

[PR] 地域経済の潜在能力を引き出す人材を育成

「一般社団法人 ビッグデータマーケティング教育推進協会（以下、Dream）」では、2020年度から学校カリキュラムに導入されるよう教材を開発している。学校、企業・団体の会員、約60名が参加し開催されたDream会員交流会での発表内容について、Dream事務局に伺った。

学校向けカリキュラムの内容は？

Dreamでは、実際に企業でマーケティングや商品開発に携わる方向けの教育を開発しており、その内容をベースとして、2020年度から学校授業に導入していただける教材を作成いたします。身近にあるリアルなビッグデータを用いてビッグデータとは何かを理解し、データを読み解く力と、データマーケティングによるビジネスプランを企画する力を修得する内容です。ワークショップも多数組み込んでいく予定です。

下記の図にあるように、産業界で注目されている気象データと売上の関係や、併売行動（ある商品を購入した人が、他の商品をあわせて購入する行動）を分析して、効果的な販売促進企画を立てるなど、実務に役立つ知識・スキルを修得します。また、学校が所在する地域のデータを活用して、実際に地域経済活性化のプランを立てる演習を行っていただくことも考えています。



2018年度 Dream 経営者懇談会・会員交流会

今後のスケジュールは？

2020年度に授業導入していただけるように、2019年夏ごろに教員の方向けの研修を行う予定で準備しています。多くの学校に導入していただきたいと思っております。

各自治体等、地域との連携の可能性

この教育を受講した学生の皆様には、その知識を活かして地域経済の活性化に貢献していただきたいです。実際、Dreamには、いくつかの自治体から連携についてのお問い合わせをいただ

ています。地域もビッグデータの活用が重要だと考えているのです。

2018年12月5日の会員交流会の基調講演では、東北公益文科大学 特任教授の平尾 清氏より、データマーケターの活躍が地域活性化の切り札になる、地域の潜在的成長力を引き出すためにはデータマーケターの存在が重要とお話がありました。地域で活躍する人材を育成する使命を持った専門学校にこそ、この教育に取り組んでいただきたいです。

Dream 認定 学校カリキュラム「データマーケティング」

- データマーケティング概要
- ビッグデータを取り巻く環境の変化
- 身近にあるビッグデータを知る
- グラフ化することで見えてくること
- POS データと ID-POS データの違い
- 併売行動
- 気象データと売上の関係
- 地域の特徴をビッグデータから分析する
- ビジネスプラン作成
- ONE to ONE マーケティング
- お客様ロイヤルティアップ
- カテゴリーマネジメント
- ワークショップ

Dream 認定「データマーケティング」講座概要

お問い合わせ



一般社団法人
ビッグデータマーケティング教育推進協会
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-10-11
芝大門センタービル 4 階
事務局：TEL 03-6550-8825
<https://jp-dream.or.jp/>

Dream は、TCE 財団の検定試験事業に賛同いたします。

1590食分の給食をアフリカ・アジアの子供たちに 「お〜いお茶とおにぎりアクション」に専門学校生が参加

伊藤園と「食」を通じて世界の食料・健康問題の解決に取り組んでいるTABLE FOR TWOが「アフリカ・アジアに給食を」というコンセプトで、社会貢献活動「お〜いお茶とおにぎりアクション」を実施。多くの専門学校に

ご参加いただきました。

指定の動画を1件投稿すると、アフリカ・アジアの子供達に給食10食分が寄付されます。2018年は159件の投稿*をいただいたので、1590食分となります。ご協力ありがとうございます。

いました。

1校で30投稿してくださった専門学校は、伊藤園のキャラクター「となりのおにぎり君」オフィシャルサイトにて、学校名と動画点数が掲載されます。

* 2018年11月30日の調査時点の件数です。



2017年・結果報告はこちら
<http://setten.sgec.or.jp/cooperation/056.html>

お問い合わせ
【専門学校と経営】事務局
TEL 03-3597-1885
Mail setten-info@sgec.or.jp

東京企業研修の新たな実施スタイル

優良企業6社が参加！「業界研究セミナー」開催

穴吹コンピュータカレッジが、2018年11月18日～20日で実施した東京企業研修の1コマをお借りして、「業界研究セミナー」を開催。一部上場企業2社を含むIT企業6社に参加いただきました。

前半のトークセッションでは、企業担当者から会社説明とご自身の入社動機、採用ポイント等をお話いただき、後半は座談会形式で学生との相互理解を深めてもらいました。

参加した一部上場企業の採用マネー

ジャーは「これだけ良い学生が集まる就職イベントは滅多にない」と大絶賛でした。

お問い合わせ
【専門学校と経営】事務局
TEL 03-3597-1885
Mail setten-info@sgec.or.jp



セミナー後半は座談会形式で

穴吹学園 伊藤慎二郎常務理事のコメント
就職を前にして就職意識を高める良い機会になればと思っていましたが、参加した学生より「不安や心配事があったが解消された」「具体的な将来像が浮かんだ」等の声がありました。また、即エントリーした学生もあり、優良企業への就職にもつながるのではないかと期待しています。

第3回 セキュリティコンテスト 最終審査会 結果報告

専門学校・高等専門学校対象のセキュリティコンテスト「MBSD Cybersecurity Challenges 2018」最終審査会を、2018年12月12日に開催しました。エントリーがあった全国36校、106チームの中から、書類審査で選ばれた10チームによるプレゼンテーションが行われ、審査の結果、下記の3チームが受賞。

受賞されたチームの皆様、おめでとうございます！

最優秀賞 「IPFactory」 情報科学専門学校
第2位 「MOFFU_MOFFU_ISC」 情報科学専門学校
第3位 「なんでもいい」 麻生情報ビジネス専門学校



主催：三井物産セキュアディレクション株式会社
後援：一般社団法人 職業教育・キャリア教育財団
一般社団法人 全国専門学校情報教育協会
お問い合わせ：【専門学校と経営】事務局

三井物産セキュアディレクションは、TCE財団の検定事業に賛同いたします。

[PR] 航空・旅行業界を担う人財育成を考える 「AXESS 教育研究会」のご案内

産学連携の教育システムを支える「AXESS 教育研究会」は、将来の航空業界・旅行業界を担う人財の育成について、会員の皆さまとともに考え、創り上げていくための会員組織として2017年5月に発足しました。関連分野を有する専門学校、大学、旅行会社の皆様とJALグループにご入会いただいております。年間、数回の定例会・分科会では、関連分野の企業の講演とグループワークを行っています。詳細をご案内いたしますので、是非お問い合わせください。



お問い合わせ：株式会社アクセス国際ネットワーク
営業推進部 業務グループ
TEL 03-5460-7047 Mail education@axess.co.jp

アクセス国際ネットワークは、TCE財団が運営するJ検・B検を推奨いたします。

topics

- 専門学校対象「Tシャツデザインコンテスト」は、2019年1月11日（金）がエントリー期限です。学校で取りまとめていただく場合の一括エントリーファイルは【専門学校と経営】Webサイトからダウンロードいただけます。多数の作品をお待ちしています。
- 2019年1月26日（土）沖縄県等が主催する「沖縄観光就職フェア2019 in 東京」が開催されます。日本語能力を活かして働きたい、沖縄で働きたいという、外国人留学生や語学のできる日本人学生のご参加をお待ちしています。詳細は【専門学校と経営】Webサイトをご覧ください。

編集後記

「専門学校と経営」通信・第1号発行後は、複数の学校様から感想をお聞きすることができました。是非、今号についてもご意見、ご感想をお聞かせいただければ幸いです。次号も専門学校の皆様に役立てていただけるよう情報を集めてまいりますので、よろしく願いいたします。

●【専門学校と経営】は、TCE財団の検定事業（J検・B検）と連携して、専門学校の産学連携を促進する様々な取組について情報発信しています。

専門学校と経営 | 通信 No.02 2018年12月発行（年4回）

■本誌記事内容に関するお問い合わせ

【専門学校と経営】事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-9-6 ヤノデンビル 6F (株式会社ビーアライブ 内)
[TEL] 03-3597-1885 [Mail] setten-info@sgec.or.jp [URL] http://setten.sgec.or.jp/

協力：一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 (TCE 財団) 事業部事業課 検定試験センター

「創る」「使う」「伝える」
情報検定 J 検
URL <http://jken.sgec.or.jp/>

ビジネス能力検定 日検
Jobpass
ジョブパス
URL <http://bken.sgec.or.jp/>